

2023年 9月  
たかがみねこども園  
北区鷹峯土天井町53  
TEL: 491-3300

## 9月の予定

### ☆身長・体重をはかろう♪&新園庭で遊ぼう

(9/11・月) AM10:00~11:30 場所: 友遊館

『身長・体重をはかろう』は10:00から行います。赤ちゃん用の計測器もご用意しています。その後、新園庭で遊びます。

### ☆新園庭で遊ぼう!

(9/22・金) AM10:00~11:30 場所: 新園庭

乳児さん用のすべり台やおもちゃがたくさん! ウッドチップで遊んだり、人工芝でゴロゴロと寝転がったりして遊びませんか。

### 《来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- 事前に検温をしてください(保護者・お子さま)
- 発熱(37.5度以上)や風邪の症状(咳・鼻水・下痢など)がある場合は利用をご遠慮ください。
- お茶などは各自でお持ちください。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## ~おすすめ絵本~

### 『おつきみおばけ』

作・絵: せな けいこ

発行: ポプラ社

迷子になって泣いているうさぎちゃんのため、おばけはお月見の用意をすることに。するとそこにうさぎちゃんのママが帰ってきて…。おばけのやさしさにホッと心が温まる絵本です。



## 食事で使うコップや食器について

### ●コップを使い始める目安

子どもがコップを使うには食べたり飲んだりする口のまわりの筋力とコップを口元まで運ぶ手や指の機能の発達が必要です。そのため、普段の子どもの様子や発達をみて使うタイミングを決めましょう。

0歳児は両手に持ち手のあるタイプが使いやすいです。初めは大人が手を添えて手伝ってあげますが、次第に自分で持って飲めるようになります。手や指が発達してくると、片手で取っ手を持って飲める子どもも出てきます。コップを使い始めても、手の調節が上手にできずこぼしてしまうこともあるので、コップの底から1～1.5cm程度の量を入れてあげましょう。

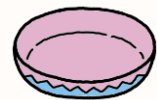


### ●スプーンや食器の選び方

1歳頃になってくると、自分で食べようとする意欲が湧いてきます。手づかみ食べを大切にしながらも、握っているだけでいいので持ち手の短いスプーンを用意するといいでしょう。初めは食器にあててカンカンしたり、お皿の中で回したりし、遊んでいるように見えますが、スプーンで食べる感覚を身につけていきます。

手づかみ食べも、握るだけのスプーンも、子どもが自分で食べようとするための第一歩。自分で食べようとする意欲を育てましょう。この時期にいろいろ試すことで、3歳ぐらいになったときの食べ方が上手になります。

また、スプーンを使うときの食器は、重さがあって安定するもの、そして深さのあるものがおすすめです。食器に深さがあると、スプーンを食器の淵に当ててすくいとれるので食べやすいです。子どもはまだ力を加減できないので、食器が安定しているとスプーンですくしやすいです。



### ●手や指の発達は食事以外でもできます。

道具を使うには手や指の発達が必要です。これには個人差があります。スプーンの扱いも、手先が使えるようにならないと難しいものです。手先は、食事の場面だけで上手になるわけではありません。遊びの中でも、おもちゃのブロックを持ったり、ひもをつまんだり、シール貼りをしたりなどの手先を使うことで道具の扱いが上手になります。

子どもにとって、生活と遊びの区別はありません。それだけを練習させるのではなく、日々の暮らしの中で少しずつ育てていきましょう。園でも、積み木を積む、紙に洗濯ばさみを挟む外す、クレパスでお絵描きをするなどの手指活動を取り入れ、発達を促すようにしています。

